

令和6年能登半島地震 文化遺産防災マップを活用した 文化遺産の被災推定

東北大学災害科学国際研究所
災害文化アーカイブ研究分野

蝦名 裕一

文化遺産防災マップ

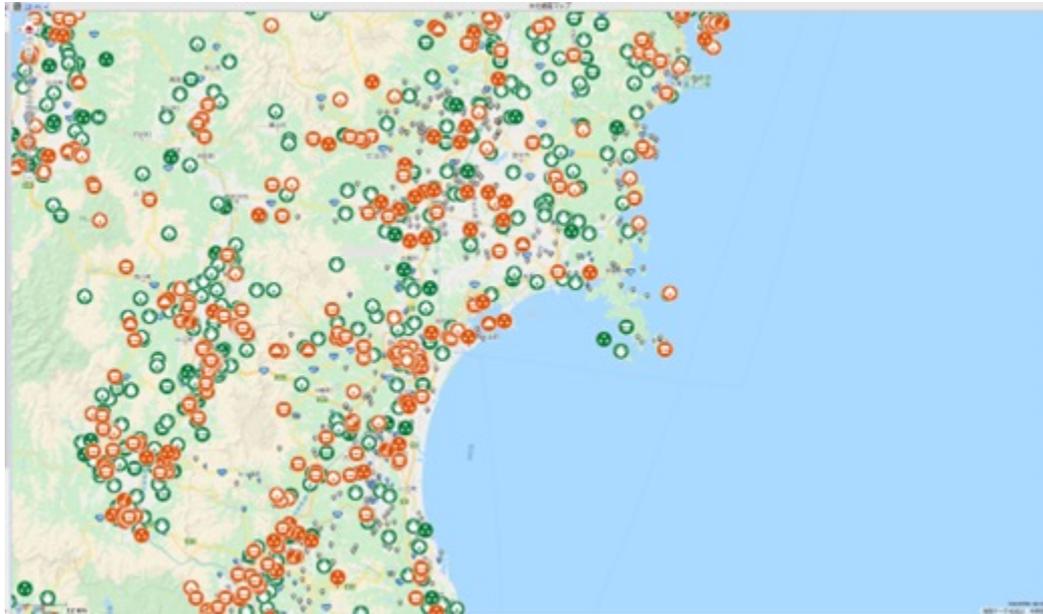
○文化遺産防災マップ

さまざまな文化遺産の位置情報をオンラインマップ上に登録。

災害発生時、各種災害情報と重ね合わせ、文化遺産の被害状況を推定

*被災している現地に負担をかけず、外部から被害を推定することが可能。

⇒現在、eコミマップをプラットフォームとして開発中。



○2023年より東北大・新潟大・国文研・神戸大・鹿児島大および防災科学技術研究所と連携した全国版の作成に着手。

○2023年岩手県版文化遺産防災マップの開始

岩手県博物館が県内の文化財担当者に向けて整備。

ハザードマップを重ね合わせた図上訓練の実施。

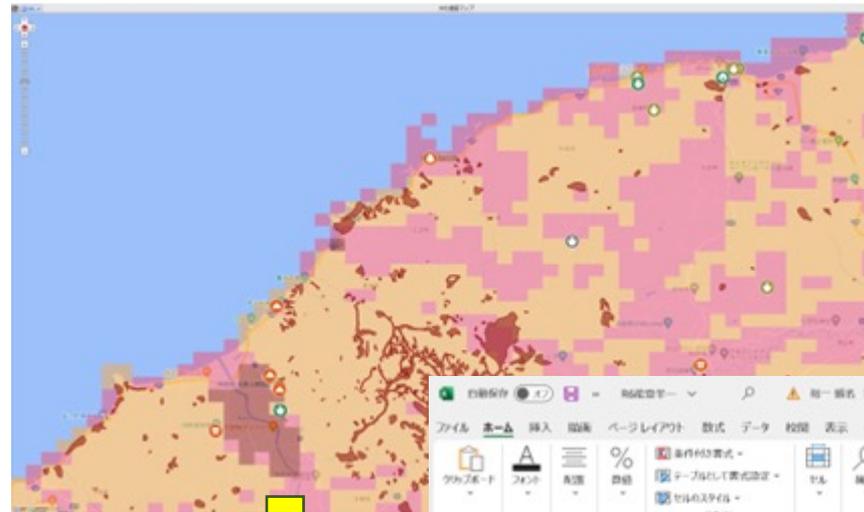
令和6年能登半島地震への対応

○事前状況

現状の文化遺産マップは、国および都道府県の指定文化財の位置情報まで登録。
市町村指定文化財や未指定文化遺産は未対応。

○令和6年1月1日 地震発生 石川県北部で震度7

夜、J-RISQの公表した
推定震度分布を重ね合わせ。
文化遺産マップを重ね合わせ。



○1月2日～

文化財がどの震度領域に
含まれているか、
エクセルシートに色分けしながら
分析

○1月4日

斜面崩壊・堆積分布情報を追加。

○1月5日

津波浸水域の情報を追加

文化財ID	名称	所在地	震度	状態
1001	石川県立能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1002	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1003	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1004	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1005	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1006	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1007	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1008	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1009	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1010	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1011	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1012	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1013	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1014	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1015	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1016	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1017	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1018	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1019	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり
1020	能登半島博物館	能登半島	震度7	被害あり

令和6年能登半島地震の 文化財被災推定



石川県の突出した被害状況。特に震度6以上に含まれる文化財が約1/4
⇒指定品はあくまで目安。その背後にはさらに膨大な未指定の文化遺産が被災している可能性。

斜面崩壊や津波浸水域に含まれる文化遺産も。＝複雑な被災状態。
⇒直近の課題はこれらの文化遺産を仮置きできるスペースを確保できるか